

「ご心配をお掛けしました」

H27年8月

会員の皆様、川越観光地の一つ「菓子屋横丁」の火事に対してお心遣いありがとうございました。このことについて埼玉滋賀県人会のホームページに投稿させていただきます。

平成24年に川越市制施行90周年と言う節目の年を迎えました。また、NHKの朝ドラ等テレビで宣伝してもらって、徐々に観光客も増えていると喜んでいたら、6月に「菓子屋横丁」で5軒も全焼するという火災が起きました。

でも、1週間程度で全焼された店を除いて営業を再開しました。

遠方から心配して来て下さった人も多く通常の週末の1.5倍と言う観光客が復興を願いながら散策や買い物を楽しんで貰ったそうです。

明治には川越の町の3分の1を焼失するという大火に見舞われましたが、商人たちは耐火性を重視して土蔵造りの店舗を建設したのが、今も残っている蔵造りの町並みです。

今回も沢山の学生たちが修学旅行で訪れていました。

加藤 正子（川越在住・彦根出身）

